

令和4年2月1日

学校関係者評価報告書

東海医療工学専門学校
学校関係者評価委員会

学校法人セムイ学園東海医療工学専門学校 学校関係者評価委員会は「令和2年学校自己評価表」の結果に基づいて学校関係者評価を実施しましたので、下記のとおり報告します。

「学校関係者評価」の実施方法について

学校関係者評価は、文部科学省が策定した「専修学校における学校評価ガイドライン」を踏まえた評価項目に沿って実施し、学校関係者評価委員に評価していただきました。学校自己評価表（令和2年度版）と併せてご覧ください。

I 令和3年度 学校関係者評価委員会 開催概要

1. 日 時

令和3年10月13日～20日

2. 会 場

書面会議

3. 議 事

- (1) 委員長の選任
- (2) 令和2年度 学校関係者評価の対応状況
- (3) 令和2年度 自己評価結果について
- (4) 関係者評価委員による評価の実施と公表について

II 学校関係者評価委員、学校担当者

(1) 委 員

構 成	氏名	所 属
学識経験者	野々垣 常正	東海歯科医療専門学校
病院・施設	竹内 亮太	岡崎市民病院
卒業生	浅井 公之介	学校法人セムイ学園

(2) 担当教職員一覧

氏名	所属・職名
小足 信雄	学校法人セムイ学園 理事長 東海医療工学専門学校 校長
侘美 好昭	東海医療工学専門学校 顧問
太田 晃二	学校法人セムイ学園 総務部長
大野 健二	救急救命科 学科長
柴尾 隆行	救急救命科 専任教員
廣崎 英和	救急救命科 専任教員
石河 康司	救急救命科 専任教員
大竹 宗也	救急救命科 専任教員
平松 善子	東海医療工学専門学校 教学部教務・学生支援課サブチーフ

Ⅲ 学校関係者評価委員による意見、提言等

基準1 教育理念・目的・育成人材像

ホームページやSNS等を活用し、受験を志望する学生や在学生等の学内外に広く公表・周知されている。今後も教育理念をもとに社会で活躍できる救急救命士の育成を図ってほしい。

基準2 学校運営

適切に行われていると評価します。

基準3 教育活動

受験希望者全員の受験に対して、国家試験合格率100%は非常に優秀である。日頃の教育活動や指導の成果であると考えます。また、教育課程も適切に評価され、変更が行われていると判断できる。

基準4 学修成果

学生の傾向を把握しながら指導を行い、学力の向上に取り組んでいると評価できる。学生が就職希望先に就職できるように幅広く情報提供を提供し支援してほしい。今後は、救急救命士国家試験合格に加え、就職率の向上に努めてほしい。

基準5 学生支援

- ・就職に関する支援は、一般教養形式の模擬試験だけでなく SPI 模擬試験が実施できているので、今後も継続してほしい。また、採用試験が自治体によってテストセンター形式や、SCOA試験など多様化しているので、学校としても柔軟に対応して頂きたい。面接指導や、願書の添削は、十分に実施されているので、これに関しても継続してほしい。
- ・国家試験対策に関する支援は、成績低迷者に対しての個別指導や、土曜補習など十分な支援がなされているので、今後も継続してほしい。

基準6 教育環境

コロナ禍において、感染対策の徹底に加え、学内の Wi-Fi 環境の整備を行い、教育環境の向上に努めていると考える。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のみならず、実習中の感染対策（スタンダードプリコーション）を今一度強化してほしい。

基準7 学生募集

学生募集に関しては、Instagram や Twitter 等の SNS を活用して情報発信ができていますので、更新頻度やフォロワー数など目標を定めて志願者の確保に努めてほしい。

基準8 財 務

適切に行われていると評価します。

基準9 法令等の遵守

適切に行われていると評価します。

基準10 社会貢献

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止から、集団災害訓練の傷病者役ボランティアや、いびがわマラソン救護活動が中止となったが、新型コロナワクチンの集団接種を行い安全な社会の実現に貢献できた。

新型コロナウイルス感染症が収束した際には、様々なボランティアに参加してほしい。

以上、評価委員より示された提言等については、所管部署において、改善策を検討するものとする。